

市議会だより



子ども議会

1月22日(火)に子ども議会が開かれました。学校や公共施設の充実など身近な問題を市長などに問いかけました。



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

12月定例会

- 提出議案の主な内容 _____ 2P
- 委員会での審議・議案と結果 _____ 2~4P
- 市長再任あいさつ _____ 4P
- 一般質問内容 _____ 5~14P
- お知らせ _____ 15~16P

12月定例会

提出議案の主な内容

平成30年12月定例会は、12月12日に開会され、議案13件、発議案3件が提出され審議されました。(紙面の都合上、議案の内容の一部を掲載しています。)

条例

◆八街市一般職の職員の給与等に関する条例及び八街市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正

・人事院勧告及び県人事委員会勧告において、公務員の給与が民間給与を下回っていることが明らかになったので、給料表及び勤勉手当を引上げる。

〔給料表の改定〕

人事院勧告等に準じて給料月額を0.2パーセント(平均)引き上げる。

〔勤勉手当の改定〕

勤勉手当を0.1月分引き上げる。

◆非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正

・市税等収納補助員の月額を9万1千350円から9万4千500円に引き上げる。

予算

◆一般会計補正予算

○ふるさと納税見込み件数の増に伴う返礼品等に要する応援寄付金によるまちづくり基金積立金の増額を計上。

(2千12万9千円)

○公園施設整備費として、けやきの森公園の北側進入路工事費を計上。

(285万8千円)

○小学校の普通教室にエアコンを整備するための予算を計上。

(2千630万9千円)

・工事監理業務

(7億7千337万円)

○中学校の普通教室にエアコンを整備するため予算を計上。

(2千45万2千円)

・工事設計業務

(2千346万4千円)

・工事監理業務

(7億7千666万円)

◆八街市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正

・JR榎戸駅東口整備に伴うバリアフリー化整備を行うため、榎戸駅第2自転車駐車場を廃止。

委員会での審査

12月19日から21日に各常任委員会が開催され、付託された議案等を審査しました。(紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。)

総務

◆八街市一般職の職員の給与等に関する条例及び八街市一般職の任期付職員の採用等に関する条例

問 職員全体の引き上げ額の平均は。

答 勤勉手当については、最も低くて9千円程度、高い場合は2万3千500円程度となり、平均では、1万6千500円程度になります。

問 人事院勧告で勤務環境の整備という項目が示されているが、本市での改善は。

答 勤務環境の整備については、は、職員の健康管理の勧告であり、メンタルヘルスについては、現在も実施しています。その他、ハラスメント防止の内容が勧告されており、ハラスメント防止についての方針等を作成し、職員に周知していかうと考えています。

◆一般会計補正予算

問 小中学校の空調設備補助制度は、3分の1が国補助で、それ以外は市債なのか。

答 補助金は対象経費の3分の1で、事業費の3分の2の60パーセントは地方交付税、それ以外の継ぎ足し単独分についても、100パーセントの起債が使えます。

問 今回の小学校中学校の起債返還額の率、年数は。

答 15年償還を予定し、率については、入札によるものなので、決定していませんが、今年の実績によると0.3パーセント程度と見込まれます。

問 非常備消防費予算中、改修は具体的にどこか。

答 榎戸駅西口消火栓、八街中央中学校付近の消火栓です。

問 広報やちまたの新聞折り込みには、新聞購読世帯が減少している中で、来年度から新たな取り組みは。

答 広報やちまたは新聞折り込みを主とした配布方法として、公共施設 スーパー、コンビニ、個別郵送しており、多くの市民に届くようにしています。現在、工事中の榎戸駅が31年1月に供用開始されるので、広報を備え置けるよう協議しています。

文教福祉

◆八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 課税限度額の54万円から58万円に引き上げ、それに伴う影響世帯数と影響額は。

答 影響を受ける世帯数は平成30年12月3日時点の所得情報に基づき、4月1日を基準日として試算をしたところ、限度額を超過する世帯数は273世帯から50世帯減の223世帯です。影響額は約974万円の増収を見込んでいます。

◆一般会計補正予算

問 戸籍の時間外届け出の件数は。

答 8月1日の事業開始から11月末までの間に、29件の届け出がありました。

問 母子援護対策費の高等職業訓練促進給付金は母子世帯が高等教育を受けるための制度ですが、返還金が多い状況です。返還金は予算のどのくらいなのか。

答 当初2件分で187万5千円を予定しましたが、実際には使用しませんでした。

問 母子世帯の経済状況を改善していく上で大事な事業で、利用者が増えていないのは。

答 高等職業訓練について、相談は数件ありましたが、実際には活用されていません。

問 生活保護は全国的に高齢者世帯と障害者世帯が増えているが、本市の状況は。

答 約53・9パーセントが高齢者世帯、約11・8パーセントが障害者世帯で、過去の状況と比較すると横ばいです。

問 未熟児養育医療費の増額補正は、入院期間が長期になったためと思われるが、入院は生まれてすぐに入院したものなのか。

答 出生直後からの入院が長期になったためです。

問 小学校空調設備事業費について、工事監理業務、工事監理支援業務、設計支援業務の業務内容は。

答 支援業務の内容は、設計業務を設計事務所に委託し、その業務について技術的な支援及び積算業務を行い発注できるように書類を作成することが主な業務内容です。

問 中学校の空調設備は、31年度に整備を行う予定ですが完成の時期は。

答 今回の補正により、設計業務を発注し、来年度に工事が開始となるので、来年度中に工事を完了させたいと考えています。

経済建設

◆八街市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問 現在の第3自転車駐車場を現地調査したところ、自転車駐車場ラックが66台設置されていたが台数は大丈夫なのか。

答 廃止予定の第2自転車駐車場に設置されていたものを第3自転車駐車場に移設したもので、駐輪場の収容台数とは異なります。

問 榎戸駅前東口に自転車駐車場を増やす場合はどこに設置するのか。

答 東口の自由通路階段下スペースをJRから購入予定であり、購入前においても自転車駐輪できるように協議をしたと考えています。

◆八街市駅前広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問 西口駅前広場に障害者用駐車スペースはないのか。

答 東口広場と同様に西口広場内にも駐車スペースを計画しています。

◆一般会計補正予算
都市計画総務費の都市施設

管理費について、八街駅南口の区間線を引く工事は、様々な場所線で消えかかっている。整備計画は。

答 矢印、文字、外周線、車いすマークの設置、歩行者横断部分の白線を整備する予定です。

問 けやきの森公園の北側進入路の工事は、いつ頃始まり、完成はいつ頃か。

答 現在、入札の手続き中で、契約後に着手し年度内の完成を見込んでいます。

問 けやきの森公園の北側進入路脇の駐車スペースを増やす計画は。

答 今回の工事により駐車スペースが減少します。今後、市道の拡幅を行う計画もありますので、その段階で併せて検討したいと考えています。

問 九十九路団地8世帯分の浴室等の改修後も、20室の空室が残っているということだが、全室同時に改修ではなく8室分の改修とした理由は。

答 12月募集で6世帯、2月募集で2世帯を見込み計上しました。残りの20室は、入居が無い状態で改修すると劣化する恐れがあるので、確定分を計上しました。

平成30年12月定例会議案等賛否一覧

| 議案番号等 | 件名 | 結果 | 各議員の賛否 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|------|--------|------|------|------|------|------|------|------|--------|-----|-----|-----|-------|------------|------|------|-------|------|-----|------|
| | | | 議長 | 誠和会 | | | | 公明党 | | | やちまた21 | | 新誠会 | | 日本共産党 | 会派に所属しない議員 | | | | | | |
| | | | 木村利晴 | 山口孝弘 | 小菅耕二 | 鈴木広美 | 山田雅士 | 小川喜敬 | 新宅雅子 | 川上雄次 | 服部雅恵 | 角麻子 | 加藤弘 | 林政男 | 小澤孝延 | 小高良則 | 石井孝昭 | 小山栄治 | 丸山わき子 | 京増藤江 | 林修三 | 桜田秀雄 |
| 市長提出議案 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議 1 | 八街市一般職の職員の給与等に関する条例及び八街市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 2 | 非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 3 | 八街市税条例等の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ |
| 議 4 | 八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 議 5 | 八街市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 6 | 八街市駅前広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 議 7 | 八街市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 8 | 平成30年度八街市一般会計補正予算について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 9 | 平成30年度八街市国民健康保険特別会計補正予算について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 10 | 平成30年度八街市介護保険特別会計補正予算について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 11 | 平成30年度八街市下水道事業特別会計補正予算について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 12 | 平成30年度八街市水道事業会計補正予算について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 13 | 平成30年度八街市一般会計補正予算について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議員提出議案 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 発 1 | 国民健康保険税引き下げへ国の対応を求める意見書の提出について | 否決 | — | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 発 2 | 消費税10%の増税中止を求める意見書の提出について | 否決 | — | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 発 3 | 八街市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について | 原案可決 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 請 30-1 | 国の補助金対象である交通政策基本法に基づいて乗合タクシーの早期実現を求める請願 | 不採択 | — | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

議案番号等欄 議・・・議案 請・・・請願 発・・・発議案
 ※木村利晴議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・・・賛成 ×・・・反対 欠・・・欠席

北村市長再任あいさつ

私は2期8年間、八街市長として皆様のご支援を頂戴しながら、時には厳しい叱咤激励もいただきながら市政運営を行ってまいりました。今回の再選により、改めて皆様からお預かりいたしましたこれからの貴重な4年間は、今までの経験を活かし、さらなる八街市の発展に、引き続き努力してまいりますことをお誓い申し上げます。

私が考える「笑顔あふれるドリームシティやちまたの創世」とは、若い世代が将来に向けて夢を持ち、子どもからお年寄りまで、全ての市民の皆様が健康で充実した生活を送ることで幸せを感じ、八街市に住んでいて良かったという喜びを実感できること、そして故郷として誇りと愛着を持っていただけるようなまちを創っていくこととさせていただきます。

私たちの愛する八街のさらなる発展に向けて未来への投資をし、全ての市民の皆様が、明るい未来の姿が画ける活気に満ちた八街市を目指していくことを目標としています。

これからも一人ひとりの市民の声を大切に、丁寧なまちづくりを進めることを念頭に、引き続き、市民の皆様と共に歩みを進めてまいります。そして、このまちに生まれた子ども達が、故郷として、より大きな愛情と誇りを持つて八街市を目指して邁進する覚悟でありますので、今後ともさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。



市政を問う！



一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし見解を求めるものです。

12月定例会の一般質問は、12月13日(木)、14日(金)、17日(月)の3日間に14名の議員が質問しました。

(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

代表質問

くらし・福祉・教育最優先の市政運営を

日本共産党 丸山 わき子



一市長の政治姿勢

問 国は医療、介護、障害者福祉、子育て、生活保護、年金などの各分野で適正化、効率化の名のもとに予算を削り、アベノミクスのもとで貧困と格差が広がっている。北村市長の3期目はくらし・福祉・教育最優先の市政運営を求めるが、

市長 市民の暮らしや福祉・教育の向上は、市政運営にあたって非常に重要度の高い課題であり、市の基本計画等との整合を図りつつ、よりよい街づくりに取り組めます。

一中学校のエアコン設置

問 中学校の設置は31年度内としていますが、小学校と同設置は。

教育長 小学校は夏休み中に完了させ、その後、中学校の工事を開始し、年度内に完成させる予定です。

問 気象庁は、今年の夏の暑さは災害と発表している。来年も暑い夏を迎えることは、

代表質問

日本共産党 丸山 わき子



明らかである。中学校もなるべく早くエアコンが設置できるように努力していただきたい。災害時の避難場所となる体育館のエアコン設置について、総務省は緊急防災・減債事業債の活用で設置できるとしているが、

教育次長 今回は小中学校の校舎の計画しかなく、その後のことはまだ計画していません。

問 早期の対応が必要ではないか。

市長 大変重要なお提言であり、しっかりと検討・計画をします。

一小中学校のトイレの洋式化を早急に

問 各小中学校、体育館のトイレの洋式化計画は。

教育長 現在の洋式化率は小中学校で約38パーセントであり、老朽化している校舎、洋式化率の低い学校を優先し計画的に整備していきたい。また、避難所となる体育館に洋式トイレが設置

されていない学校は、笹引・交進・二州・川上・東小学校、中央中・南中学校です。来年度は男女トイレそれぞれに最低でも1基の設置計画であり、今後、早期に整備完了できるようにします。

一18歳までの医療費無料化の実施を

問 18歳まで医療費の無料化は、市民の期待が大変大きい。早期の着手を求めるが、

市長 子育て世代のさらなる負担軽減を図るため、本事業を開始するための課題をクリアしつつ、できるだけ早い時期での開始に向け努力していきたい。

一道路・歩道整備で安全な街に

問 歩道の整備バリアフリー化計画は。

市長 歩道の再整備となる時間や費用がかかることから難しい。

問 歩道の真ん中に標識・電柱が立っていたり、杖が側溝に落ちるなど大変危険である。改善を求めるが、

建設部長 高齢者や障害者に配慮し、駅周辺・公共施設周辺の改修を進めていきたい。

代表質問 **山田インターのフルインター化とバスのターミナルの整備を**

やちまた21 林 政男



一人口減少問題対策

問 山田インターの下り流入（横芝から大栄まで）の圏央道

開始に併せて整備を行い、山田インターをフルインター化させ、成田方面から山田インターでおりられる、または、流入できるようにしなければそこに新しい施策、産業、住民の貼りつきも期待できるのでは。

市長

千葉東金道路の山田インターは、千葉方面の出入り口のみであることは認識されています。現在、建設工事が進められている、首都圏中央連絡自動車道、いわゆる圏央道へのアプローチもあり、建設促進期成同盟会の活動に本市も参加しているの、圏央道への誘導を、この期成同盟会の中で引き続き要望も含めて検討していきたいと考えています。なお、山田インター付近の懸案であった国道126号沖入口交差点改良工事も、関係機関のご努力により、今年度には完成すると聞いています。

問

山田インター活用によるパークアンドライド（高速バス乗降場所）の整備を行い定住促進は。

市長

市南部地域の方は、山田インターみきの湯前バス停から東京駅八重洲口前まで運行する高速バスや、千葉市が運行するコミュニティバスの沖十文字バス停から千葉都市モノレール千城台駅へアクセスし、千城台駅から東京駅八重洲口前まで運行する高速バスを利用できます。朝6時台、夜間9時台の往復1便ではありますが、八街駅バス停、坂江バス停と東京駅八重洲口前を結ぶ高速バスがありますが、利用客は少ないと聞いています。高速バス路線開設についての要望はなく、必要とする大きな需要も把握しておりません。

一災害対応

問

大規模災害などの避難場所に指定されている小中学校の体育館のトイレの洋式化は。

教育長

洋式トイレが設置されていない小学校5校

問

障害者用トイレが必要と
思うが整備は。

教育次長

小中学校の体育館に洋式のない施設から整備を行い、その後、身障者対応について検討します。

問

小中学校の洋式化の整備現状と今後の整備方針、計画は。

教育長

現在の洋式化率は、小中学校全体で約44パーセントです。今後は、老朽化しているトイレ、洋式化率の低い学校から計画的に整備していきます。

一健康福祉問題

問

現在の小中学校のインフルエンザ罹患状況は。

教育長

平成30年度では、5月が27名、10月は4名、11月は9名、12月は5日までで1名の罹患です。

問

中学3年生へのインフルエンザ予防接種一部助成の実施は。

市民部長

中学3年生へのインフルエンザ予防接

種助成については、本市の予防接種事業として行う場合、予防接種事故補償対策、医療機関との調整、管理システムの改修、実施要綱の整備、事務等の実施体制整備と当該事務経費が必要となるので、これらの課題をクリアするため、他市町村の状況等も含めて、今後さらに調査研究を行い、実施時期等についても検討したいと考えています。

問

風疹の罹患状況は。

市長

風疹は全国的に感染が拡大しており、特に関東圏での拡大が顕著となっています。千葉県感染症情報センターの発表では、11月25日までの風疹の診断報告数は327例で、全国でも東京都の795例に次いで2番目に多い状況です。市町村ごとの公表はありませんが、印旛保健所管内で21例が報告されています。千葉県では一定の条件を満たした方に風疹抗体検査を無料で実施し、十分に抗体を保有しない場合には、医師と相談の上、予防接種を検討するよう呼びかけております。本市でもホームページ等で、風疹の発生情報や注意事項、抗体検査や予防接種について周知しています。

代表質問 八街市の道路行政と榎戸駅整備
環境問題と飲料水

公明党 川上 雄次



バイパス整備や
高速道路へのアクセス策

問 八街バイパスが、平成32年度に計画どおり全線開通した後、一部暫定2車線の区間を、本来の4車線化する考えは。

建設部長 今後の財政状況等も踏まえ、排水施設を含めた調整池の整備を含め、県印旛土木事務所とさらに協議を進めます。

問 八街市周辺の高速道路へのアクセス向上策として、佐倉第三工業団地から八街までの道路整備は。

市長 歩行者の安全確保、通勤時の渋滞解消にもつながるため、八街都市計画道路3・4・3号線を佐倉都市計画道路3・4・20号線に接続する事業を要望しており、現在は、印旛土木事務所や佐倉市と事業化に向けた協議をしています。

榎戸駅の橋上化に伴う
整備状況

問 榎戸駅の橋上化事業は市民の皆様が長年の要望が実現しつつあるが、橋上化の供用開始は。

市長 当初、平成31年3月供用開始の予定でしたが、地域の皆様方の協力、並びにJR東日本千葉支社による工事が順調に進み、平成31年1月21日の始発電車から供用開始を予定です。

問 榎戸駅東口からロータリーに行くには、交通量の多い市道を横断しなければならぬ、安全確保のために駅の東西の横断歩道の整備について、今後の予定は。

建設部長 東口につきましては、階段付近と、ロータリーの出入り口のところを横断歩道の設置を予定しています。西口については、ロータリーの整備に合わせて設置すること、警察と協議も調っています。

問 西口ロータリー、照明設備について、充分な照度を要望して来たが、3月完成時には、どうなるのか。

建設部長 西口駅前広場について、既存の防犯灯や、駅舎照明の設置状況を勘案し、照明器具の設置は必要というところで、照度計算等を行い、照明灯を2カ所増設します。

環境問題

問 ごみのうち、プラスチックの占める割合は、重量的には10パーセント、容量的には40パーセントを占めています。マイバッグやマイバスケットの活用や、レジ袋の削減推進は。

市長 本市といたしましては、ホームページ、広報やちまたなどを活用し、プラスチックごみの分別を今までの以上に積極的にPRするとともに、マイバッグでの買い物の推奨を図ることで、レジ袋の削減推進を図りたいと考えています。

問 家庭から出る可燃ごみを分類し、その内容をパネル展示し、目に見える形で環境問題のエゴの推進を図っている自治体もあるが、本市でもすぐ実践できる、エゴ推進の環境展示は。

市長 世界的に環境問題が取りざたされている時期でもあり、市民に対して、エコロジーや環境問題を身近に感じていただく事は重要なことだと考えます。今後、現在行っている学習会、あるいは、市のイベント等を活用し、環境展示を検討します。

八街市の飲料水

問 水道事業について、本市の施設の耐震性や、経年管の管路整備は。

市長 総延長が約162キロメートルあり、現在石綿セメント管など順次更新工事を実施しており、計画的な漏水調査も効率的に実施しています。

問 井戸水を日常的に使っている家庭のピロリ菌の感染率が高いというデータがあり、胃がん発生の原因として注意が喚起されているが、ピロリ菌の検査の推進は。

経済環境部長 本市で行っている地下水の水質検査項目には、ピロリ菌の検査項目は実施されておりません。しかしピロリ菌が胃がん発症リスクを高める要因となっていることは統計的に示されており、健康教育等の事業の中で、ピロリ菌に関する知識の普及を図り、がん検診事業についても、対象となる方に積極的に啓発を行い、受診率の向上に努め、市民の健康増進を図りたいと考えています。

代表質問

北村市長が進めるまちづくり

誠和会 小菅 耕二



市長が進める
これからのまちづくりは

問 展開しようとする重点施策は。

市長

まちづくりにあたっては、「笑顔あふれるドリームシティやちまたの創世」を掲げ、快適な街、子育て・教育、健康づくり、安全・安心、産業の活性の五つの政策を公約とし、本市基本計画等との整合を図った上で、各種事業を推進し、住みたい、住み続けたいと思えるように着実に進めます。子育て支援対策では、高校生までの医療費助成、児童館の設置、保育所待機児童の解消、放課後児童クラブの充実、ITC教育の推進、計画的に小・中学校の空調設備やトイレの洋式化を推進します。市民の健康づくりでは、検診率の向上、老人福祉センターの改修、高齢者外出支援タクシー制度の推進、地域包括支援センターを充実します。防犯・防災対策では、防犯パトロール隊の組織率の向上、防犯ボックスによる地域連携、けやきの

森公園の整備、防災備蓄倉庫の充実、避難訓練の拡充、女性消防団活動の充実、自主防災組織の設立支援をします。産業の振興策では、落花生や生姜を中心に農産物、加工品のPR、千葉県農業者総合支援センターと連携し、農家に対する支援に取り組みます。

問 榎戸駅自由通路や橋上化の駅舎が完成し、八街バイパスの全線開通の目的が立つ中、市民要望の第一は道路整備、この道路改良計画は。



東西自由通路が整備された榎戸駅（東口）

市長

八街バイパスの全線開通では、未共用部分の工事に着手し、平成32年度供用開始を目指しています。住野十字路の交差点改良事業では、地元説明会を済ませ、路線測量と詳細設計を行います。来年度から用地買収を行います。国道126号、沖入口交差点改良事業では、平成30年度中に完成する予定です。佐倉インターに接続する道路整備計画では、佐倉市都市計画道路と接道するため印旛土木事務所や佐倉市などの関係機関と協議しています。

一 商業の活性化

問

各商店会の街路灯への電料助成は。

市長

各商店会が負担した電料の三分の一の額を助成し、平成29年度は、9商店会へ約72万円助成し、今後も、商店街の賑わいの創出と市民の安心・安全を確保するため、継続して支援します。

問

中小企業資金融資制度の利用状況は。

市長

融資の債務残高は減少し、融資件数も、平成29年度中に19の事業者が完済したうえ、昨年度の新規件数は3件で減少傾向にある状況です。

問

今後の方針は。

市長

中小企業者に対する事業資金の融資を円滑にするため、融資に要する資金の一部を、市内の取扱金融機関に預託しており、預託金の不足が見込まれる場合には補正予算の計上や預託金の組み換えを行い、引き続き制度の利用促進に努めます。

一 公園整備

問

遊具の設置状況と更新計画は。

市長

市が管理し、遊具が設置済みの公園は104か所、ブランコや滑り台などの遊具は233基です。標準使用年数を経過した多くの公園遊具の更新には、多額の費用を要することから、定期点検の結果に基づき、消耗部品の交換や修繕で対応します。

問

けやきの森公園の利活用計画は。

市長

けやきの森公園は、八街市地域防災計画において、避難場所に指定されていることから、今年度は国道側からの進入路拡幅と防災井戸の設置工事を予定しています。

※その他の質問
◆子育て支援について

代表質問

八街市存続に向けて問う！

新誠会 小高 良則



一 八街バイパス

問 今後の工程は。

市長

平成32年度末までに国道409号側から大木地先の開通を予定しています。

問 沿道をどの様に分析するか。

建設部長

沿線が振興していく事を期待します。

問 全線開通後の計画は。

市長

佐倉都市計画道路と接続する計画があり、印旛土木事務所や佐倉市と協議しています。

問 街にあった都市計画道路計画の見直しの検討は。

市長

昭和49年に10路線、総延長2万6千8百メートルを決定し何度か見直しをかけ、平成22年には、県が見直しに係るガイドラインを作成しています。これに基づき見直しを行ってきましたが、今後も、社会情勢の変化に合わせて、見直しを検討したいと考えます。

問 国道409号の拡幅も必

要ではないか。

建設部長

家屋が連立しているため、拡幅には相

当な費用が掛かると思われま

す。文違1号線から本昌寺下を抜

けて神門線へ改良して歩道を設

置することも考えられるので、

その辺も含め国道409号のバイ

パス的な役割を果たす幹線道路の

検討は非常に可能と考えていま

す。

一 農業問題

問 農業者年金とは。

農業委員会事務局長

農業者年金は「農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上と農業者の確保に資する事」を目的とした制度です。年金の財政方式

は「積み立て方式、確定拠出型」

加入者自身が積み立てた保険料と

運用益で受給する仕組みです。加

入者・受給者数の変化に影響を受

けにくい、少子高齢化に対応した

安定制度で、支払った保険料が全

額「社会保険料控除」になるなど、

多くのメリットがあります。

一 企業誘致

問 八街市は優良な農地が多

く有る。活かすべき土地

守るべき生活、企業はそのよう

な農地に進出を考えても農地法

により他市へ流出していると聞

くが。

農業委員会事務局長

事業で農地

を利用する場

合は農地転用許可が必要となり

ます。県内の農業委員会における

事前の審査では「千葉県農地転

用事務指針」に基づく統一の審査

一 教育問題

問

補助金活用で小中学校同時工

アコン整備を求めてきたが、今

議会に整備費の予算の計上され

た。川上小の1教室当たり約250

万円に対し、今回は約500万円。整

備費の予算削減の努力は。

教育次長

設計が確定した後現実的な数字になる

と思います。

問 トイレ洋式化の国補助金

を利用し整備を求め

る。

教育次長

国の補助金制度

は、避難所となる体

育館のトイレ、老朽化したトイレ

などを優先に整備します。

問 沖分校の児童は24名程で

減少に伴いどの様に考

えるか。

教育長

沖地区の今後の学

齢児童数が、減少傾向に

ある事は把握しています。しかし、

次年度以降大幅に減る事は無く、

今後の方向性の議論は行っており

ません。

問 川上幼稚園は。

教育長

川上幼稚園の園児数

は減少傾向です。施設面

での対策は、園内の余裕教室の1

部屋を、介護予防教室として使用

するなど、他部局と協力のもと進

個人質問

官民連携による相乗効果で
地域活性化を

やちまた21 小澤 孝延



地域活性化

問 八街駅北口市有地の貸出し要綱を整備しては。

市長 市有地の借用を希望する皆様にとって、借出しやすい手続きにより、市有地有効活用のためにも、ルール化を図りたいと考えています。

問 行事やイベント開催の連携による相乗効果追求は。

市長 市民や各種団体による様々なイベントが開催されていますが、ターゲットが異なるイベントでも、開催日を合わせる等の連携により、新たなターゲットを獲得できる相乗効果が生まれると考えています。今後、協力・連携・情報提供の方法について検討します。



▲八街駅北口市有地で開催された「ちばクラフト青空ビアガーデン」

安全・安心

問 危険箇所における当市ができる安全対策は。

市長 交通事故防止のために、通学児童の見守り等にご尽力頂いている交通安全協会、交通安全推進隊、各学校の見守り隊などボランティアの方々にお礼を申し上げます。交通事故が多い市内5箇所も含め、佐倉警察署を通じ、千葉県公安委員会に粘り強く要望します。

一人財育成

問 教育センター独立の具体的なスケジュールは。

教育長 教育センター組織及び機能向上を目指し、独立の方向で準備をしています。現在、所長、指導主事は、学校教育課と兼務ですが、学校や教職員に寄り添い、現場に必要な支援により、学力向上や教育施策の充実という教育センターの役割を果たすために、兼務ではなく専任にしたいと考えています。5月の連休以降にフル稼働できるよう目指しています。

個人質問

市民の安全・安心の交通施策

公明党 新宅 雅子



道路問題

問 酒々井アウトレット方面から国道409号の住野十字路の右折を避ける車が、住野十字路の1本手前の信号を右折し、細い道路を速度を落とさず走行している。登校時などの歩行者の安全確保は。

市長 速度規制等の交通規制は、千葉県公安委員会が設置効果、緊急性を考慮し、順次設置を行っています。早急に対応できる対策としては、通行車両に対し、注意喚起を促す看板の設置を検討します。

問 八街は43番地先の前の冠水対策の進捗状況は。

市長 今年度、印旛土木事務所で排水施設の実設計を行い来年度早々から工事実施する予定と聞いています。どのような形で冠水対策するのか。

建設部長 道路下に管を埋設し自然流下で排水すると聞いています。

問 道路の経年劣化による停止線、横断歩道の年次修正

計画は。
市長 交通規制が伴う「横断歩道」や「停止線」などは、佐倉警察署を通じ設置者である千葉県公安委員会に対し、随時、依頼を行っています。市道の白線等が消えている箇所を調査し引き直しを進め、道路維持管理に努めます。

計画は。

市長

交通規制が伴う「横断歩道」や「停止線」などは、佐倉警察署を通じ設置者である千葉県公安委員会に対し、随時、依頼を行っています。市道の白線等が消えている箇所を調査し引き直しを進め、道路維持管理に努めます。

問 公用車にドライブレコーダーの搭載は。

総務部長 公用車全体の台数は105台で、ドライブレコーダーが付いている車は16台です。

問 職員の安全、動く防犯カメラという意味で付けていただきたい。ドライブレコーダーの設置計画は。

市長 公用車の半数以上が購入後10年以上経過しているため、計画的に更新し、今年度購入の車両から順次搭載します。

※その他の質問
◆不登校問題

個人質問

利用しやすい公共施設に

公明党 角 麻子



老人福祉センター

問 老朽化が進んでいるが今後の改修に向けての進捗状況は。

市長 昭和53年開館し、今年で築40年を迎えることから、修繕も年々増加しています。本施設は、八街市地域防災計画において、福祉避難所の指定予定施設に位置付けていることから年度内に福祉避難所に指定し来年度に施設改修工事に係る設計業務、その翌年度に改修工事を実施できるよう準備を進めています。

図書館

問 図書館に公共無線LAN環境を望むが。

教育長 館内でインターネットを利用の際に、市民からの導入要望もあり、かねてより検討を行っています。ビジネス支援や災害時の情報発信のほか、観光客や市内在住の外国籍の方にも役立てるものと必要性を感じており、導入に向けて検討していきます。

問 図書館にLLブックの蔵書状況は。

教育長 現在6冊のLLブックを所蔵しています。スウェーデンをはじめ、欧米で普及し始めているLLブックは、日本ではまだ十分に普及しておらず、入手しづらい現状があります。出版情報を注視しながら、蔵書の充実に努めていきます。

問 図書館にLLブックコーナーの設置する考えは。

教育長 LLブックを大活字本の一角に並べています。読みやすさ、わかりやすさに配慮したLLブックの提供環境を整備することで、必要としている市民の手元にわたりやすくするよう努めます。

LLブックとは？

スウェーデン発祥で、障がいのある人や日本語が不得意な児童・生徒にも易しく楽しく読書ができるように工夫されている書籍のこと。



- ◆ その他の質問
- ◆ 通学時のかばん重量について
- ◆ 古着回収について

個人質問

政治家の政治姿勢を質す

桜田 秀雄



政治姿勢

問 11月11日、中央公民館で第39回婦人祭が開催され、来賓として参加した議員は2名のみ、祝辞予定の政治家は全員欠席し寂しい雰囲気の中で開催された。配慮に欠けたのではないか。

市長 婦人会の皆様には日頃福祉の向上や八街市の活性化のため大変ご尽力いただいております。市長選挙の陣式と重なり結果としてご迷惑をおかけしました。

安心安全なまちづくり

問 安全な地域づくりは市民全体で取り組む必要がある。一人でも参加できる「ながら防犯ネットワーク」の組織化に取り組み考えはないか。

市長 現在、考えておりません。「ながら防犯」とは買い物、散歩などをしながら防犯をしていたら、ということですが、自治会の加入率も下がっており、無理なく活動できる「ながら防犯」活動は八街市

にとつても、大きな課題解決の一つと考え、検討します。

問 11月21日、福島県で民家が全焼し9人家族の内、子ども4人を含む7人が死亡した。八街でも火災による悲惨な状況を生み出さないために家庭用火災報知器の設置状況は。

市長 法律で家庭用火災報知器の設置が義務付けられ、平成30年6月1日の時点での設置率は61.6パーセントです。組合の条例での設置場所は、寝室や階段、廊下などで、台所は努めて設置することになっていきます。

問 佐倉八街酒々井火災防止条例の改正を求める。

総務部長 台所の設置義務化について、機会があれば組合に意見を出し、協議します。

- ◆ その他の質問
- ◆ 私道団地の道路整備助成制度の創設。
- ◆ グリーンベルトの拡充計画について。

個人質問

子どもから高齢者まで

安心の市政に

日本共産党 京増 藤江



各中学校区に地域包括支援センター設置を

問 高齢者への支援体制を強めるために、地域包括支援センターについて、未設置の中央中・北中・八街中学校区に計画的に設置するよう求めるが。

市長

北中学校区生活圏域、八街中学校区生活圏域の設定について検証し、段階的な設置を検討します。

若者サポートステーション設置を

問 平成27年度、本市のひきこもりは推定で約280人。個々の状況に合わせた社会参加、就労等への相談・支援ができる若者サポートステーション設置を求めるが。

市長

ひきこもりの問題は、地域社会全体の課題ですが、設置することは難しい。

問

本市では、不登校の問題を長年抱えており、市が率先して若者サポートステーションを設置すべきである。それま

では、教育委員会との連携で専門相談部署の設置を求める。八街市健康プラン」では、平成24年～28年までの八街市の自殺率は全国や千葉県と比較すると高く、5年間の年代別の自殺者の上位5区分で、20歳～39歳の無職で家族同居男性が5位。「30代その他無職」の自殺の背景に、「ひきこもり」があると説明されている。自ら命を失うまでに本人や家族を苦しめるひきこもりの解決策は。

市長

市全体で協議が必要だと思っています。

幼稚園児に必要な支援を

問

幼稚園の教育時間は1日5時間。支援が必要な園児に対し、支援員が配置されているが、支援員1人当たり1日の勤務時間は3～4時間で、支援員が不在の時間帯には園長先生等が対応している。1日5時間、週25時間にしよう求めるが。

教育次長

5時間を検討しています。

個人質問

地域活性化に向けた街づくり

誠和会 鈴木 広美



一落花生まつり

問 今年の落花生まつり全体の評価は。

市長

10月14日に開催した落花生まつりは、千葉県知事をはじめ、多数の来賓をお招きすることができ、「おおまさり」の試食や今年デビューした、「Qなっつ」の無料配布等もあり、集客数は4千人を超え、盛況の内に終了したものと認識しています。しかし、来場者からの声によりますと、会場内に休憩場所が足りないなど、改善を要する内容もありましたので、さらに内容の充実を図り、来場者の皆様に喜ばれるように努めます。

問 次回に向けての考えは。

市長

来場者へのアンケート調査によると、落花生の試食、八街生姜ジンジャーエールの試飲が大変好評であったが、一方で、イベントの趣旨徹底、世代を問わず楽しめる内容の充実等、ご要望も多くありました。次年度は、この結果を踏まえ、

周知方法の拡大、イベント内容会場設備等
会で行委員
会で十分に
協議をして
頂き、必要
な予算を確
保したいと
考えていま
す。



▲やちまた落花生まつり

一庁舎の解体・活用

問 解体後の活用計画は。

市長

解体後の活用計画については、平成29年度に開催した、八街市役所第2庁舎跡地検討委員会で、跡地利用を単体として計画するのではなく、他の市有財産を含め、包括的な検討が必要のため、市有財産全体の有効活用を専門的に、また、事務を具体的に進める部署の新設が必要との結論に至り、現在その方向で検討しています。

※その他の質問

◆外部人材の活用について
◆組織の見直し合理化について

個人質問

未来を見据えた福祉の向上を！

誠和会 山口 孝弘



福祉・介護業界の問題

福祉業界全体として慢性的な人手不足と人材の定着は深刻な問題である。市として福祉・介護業界の人材定着・確保について協力・支援の考えは。

市長 県の地域医療介護総合確保基金等を活用した介護人材確保対策事業の実施について検討します。

障害者手帳

手帳取得に関してメリットをどのように考えているのか。

市民部長 医療費や補装具の助成のほか、税金の控除や減免、ふれあいバスの無料化、鉄道運賃、有料道路、NHK放送受信料等割引があり継続した支援を受けることができます。また就職を目指す際は、一般採用だけでなく障害者採用での応募ができます。

包括支援センターの課題

地域包括支援センターは

高齢者の「総合相談窓口」として誕生しました。よりきめ細やかな支援や連携を図るために現在の2か所から3ヶ所目の開設についての考えは。

市長 平成30年3月に策定した第7期八街市高齢者福祉計画のとおり、八街北中学校区生活圏域、八街中学校区生活圏域への設置について段階的な設置を検討します。

増え続ける福祉予算

増え続ける福祉予算に対応するため、市として今後の取り組みべき課題と対応は。

市民部長 ことから、福祉制度を充実させるための事務作業等の見直しを行うなど経費削減が必要です。そのためには、電算システムの活用や、人口点の見直しなど、効率的な手法を見出す努力が必要です。

※その他の質問

◆東京オリンピック・パラリンピックに向けた対応

個人質問

避難所運営ゲーム(HUG)の推奨を！

誠和会 山田 雅士



防災対策

災害対策強化の取り組みは。

市長 自主防災組織の設立数の増や、今年度は2月24日、交進小学校区で実施の八街市総合防災訓練等の市防災対策強化に取り組んでいます。

避難所運営ゲームの推奨は。

市長 避難所運営ゲームは、避難所で起こる様々な出来事にどう対処していくかを模擬体験するゲームで、様々な訓練や研修等で実践されています。本市でも各地区や自主防犯組織から、相談があれば推奨したいと思います。

ロードレース大会

今年度のロードレース大会の評価は。

教育長 10月7日に時期を変えし規模の拡充を図りました。ゴールを八街駅北口とし、自動記録取得システムの導入、インターネット申し込みを可能とし、市内外から多くのランナーに



▲10月7日に開催した八街市ロードレース大会

参加して頂き、大会終了後のアンケート調査では、概ね高い評価でした。なお、次回大会名称は、数多くの公募の中から「小出義雄杯八街落花生マラソン大会」、サブタイトルとして「走れ！八街 風に吹かれて」に決定しました。

次年度の課題や取り組みは。

新たなコースの設定と規模の拡充を行い、大規模な交通規制を行う必要のため、多くの競技役員、ボランティアスタッフの募集を行う予定です。また、給水所の不足や給水内容の改善を予定しています。

個人質問

「シティプロモーション」を推進し
シビックプライド(市への愛着や誇り)の醸成を

新誠会 石井 孝昭



八街市まち・しごと創生
総合戦略(地域活性化)

問 総合戦略の成果、検証は。

市長 人口減少の抑制と地域活性化を図る施策を効果的に推進します。

問 市地方人口ビジョンの位置づけと将来人口の展望は。

市長 2060年の目標人口4万6千人の目標達成に向けた取組みを推進します。

問 地方版総合戦略を改定し、実現可能な数字を設定して具体的な施策、周辺整備、妊娠出産・子育てへのソフト&ハード面を優先すべきでは。

総務部長 本市の合計特殊出生率は1.07ですが、2040年度までに、2.07という理想の目標設定をしています。施策を着々と進め人口減少の歯止めとしたい。

問 八街市の今後の「地方創生」と「地域創生」は。

市長 市民協働のまちづくりを着実に推進し「地

域創生」を図り、市民が安心して暮し、将来に夢や希望を持つことができる魅力あふれる「地域創生」の実現を図りたい。

問 広義の「地域ブランド戦略」「シティプロモーション」への取り組みは。

市長 魅力ある本市の地域資源を活用した地域ブランド化に努めます。

問 教育センター充実を図るべきと思う。役割は。

教育長 専門の専任指導主事を置いた研究・指導・助言のできる専門の機関を設けていきたい。

問 バジガク(東関東馬事専門学院)と本市の関わりは。

教育長 東関東馬事専門学院は、騎手や厩務員等の馬に携わる職業を目指す専門学校として、生徒たちの進路先のキャリア教育の一環として考

えています。

バジガクとは?
全寮制の通信制高校・専門学院です。



新たに2つの特別委員会を設置

議会改革特別委員会

委員長 鈴木広美 副委員長 石井孝昭

議会は、市の政策等の決定・監視・評価、政策立案能力の向上とともに、市民への説明責任など、開かれた議会の確立を図ることが求められおり、議会の更なる活性化を目指し、(仮称)八街市議会基本条例の制定に向けた調査・検討等を行うために設置しました。



(左から)丸山わき子、川上雄次、山口孝弘、石井孝昭、鈴木広美、小澤孝延、角 麻子 (7名)

広聴広報特別委員会

委員長 小高良則 副委員長 角 麻子

市議会の活動状況について、市議会だよりの企画、編集、発行及びインターネット放映に伴って一層の情報公開を進め、また広聴部分では広く市民の意見を求めることで議会への理解と関心を高めるための調査・研究し、広聴広報を目的に設置しました。



(左から)京増藤江、山口孝弘、小高良則、山田雅士、角 麻子、小澤孝延、新宅雅子 (7名)

新たな人生の門出を迎えられた 新成人の皆さん、おめでとうございます

成人になられた皆さんに、私から三つのお願いがあります。

一つ目は、もう皆さんも自覚しておられると思いますが、社会人として自分の行動に責任を持っていただきたいということです。

二つ目は、情熱をもってそれぞれ自分の将来の夢に向かって挑戦する気持ちを忘れないでいただきたいと思います。今、皆さんが迎える社会は、景気の低迷や、少子高齢化など厳しい情勢もあり、楽しいだけの毎日ではありません。しかし、皆さんの若さあふれる力があれば、様々な困難を乗り越え、自分の夢に向かってこれからの人生を力強く



平成31年成人式実行委員のみなさん

歩んでいけるものと信じております。

三つ目が、一番大事です。三つ目は八街市が発展していくためには、皆さんの力が必要でございます。皆さんがそれぞれの分野で活躍され、八街市の経済の活性化、それから八街市で生まれて良かった、住んで良かったと思えるまちづくりの中心になっていただきたいと思います。

(平成31年1月13日に八街中央公民館で開催新成人749人)



木村利晴議長あいさつ

八街市消防出初式が開催されました。



市内各地域の分団員と消防自動車がスポーツプラザ駐車場に整列。

八街市消防出初式が平成31年1月14日に多くの来賓にご臨席いただき盛大に挙行されました。消防活動に尽力された消防関係者の118名へ千葉県知事表彰、八街市長表彰などが授与され、さらに消防署及び消防団による訓練披露、消防音楽隊による演奏などにより華やかな式典となりました。(全25分団、団員236名参加)

記事協力：防災課 高橋英行



八街消防署による救出訓練。

八街市消防団の女性消防班を紹介します。

八街市消防団では女性消防班を設立し、平成29年4月1日に4人で女性消防班活動を開始し、現在は10名となりました。

活動内容は、定期的に消防団本部及び消防署職員の指導による規律訓練を行いながら、応急手当普及員資格を取得し、市内の教職員を対象とした普通救命講習、市総合防災訓練や地域の防災訓練において消防署職員とともに指導をしています。

また、印旛郡市の女性消防団員との意見交換会などで交流を深めています。

消防団活動の広報のほか、入団促進活動を実施し、火災予防活動、救命講習普及活動の更なる強化を図るため女性消防団員の入団を促進していきます。

「大切なご家族や地域の皆さんを守りたい!」という思いがある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。



1月14日の消防出初式に出席した女性消防班のみなさん

入団申し込み・問い合わせ先

防災課 消防防災班 TEL043-443-1119

次回3月定例会日程 (予定)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|----|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----|
| 2/10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 本会議 定例会開会 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 本会議 一般質問 | 21 本会議 一般質問 | 22 本会議 一般質問 | 23 |
| 24 | 25 | 26 本会議 議案質疑 | 27 委員会 総務 | 28 委員会 文教福祉 | 3/1 委員会 経済建設 | 2 |
| 3 | 4 | 5 予算審査 特別委員会 | 6 予算審査 特別委員会 | 7 予算審査 特別委員会 | 8 予算審査 特別委員会 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 本会議 定例会開会 | 20 | 21 | 22 | 23 |

○会議開会予定時刻○

- ・本会議・委員会…午前10時
- ・特別委員会…午前9時 (3/8の特別委員会は午後1時30分)

※予告なく変更になる場合があります。

編 集 後 記

最近の議会だよりはいかかですか？

委員全員で紙面向上に努めており、文字サイズの拡大、写真の掲載、特集の掲載などを実施しております。

そしてこの度、委員会組織が変わり、今までは「議会だより編集委員会」として、議会だよりの編集を行う委員会でしたが、聴きそして広める「広聴広報特別委員会」として新たな組織に生まれ変わり、今後は議会だよりの編集を中心に、市民の声の反映、ホームページの充実、SNS活用の検討、市民の方との意見交換など、活動範囲を広げて多くの皆さんに議会活動をより知っていただきたく思います。

平成31年3月議会より、インターネットで本会議の配信を予定しています。

ご意見を電話、メール、FAX等で、お待ちしております。

(特別委員長 小高良則)